

2 使用方法

チャンピックスは、1週目に漸増しながら、1日2回12週間投与する経口薬です

1週

禁煙の開始予定日を決め
その1週間前から服用します。



1日目～3日目
0.5mg錠を1日1回 食後
(朝・昼・夕は問いません)



4日目～7日目
0.5mg錠を1日2回 朝・夕食後

2週

8日目に禁煙を開始します。



8日目～14日目
1mg錠を1日2回 朝・夕食後

1mg錠1日2回の投与を
12週まで続けます。

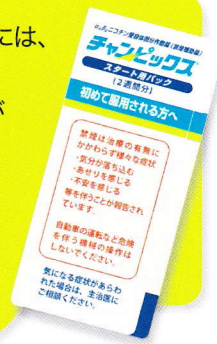
12週

必要に応じ延長投与も可能です。

注) 禁煙に成功した患者では、長期間の禁煙をより確実に
するために、必要に応じて1mg錠を1日2回、12週間
にわたり延長投与することができます。

24週

スタート用パックには、
飲み始めから
2週間分の薬剤が
入っており、
用量の変更や
禁煙のスタートが
簡便に行えます。



● 禁煙をより確実にするために**延長して投与する場合等***は、**保険適用されません**のでご注意ください。

*添付文書「用法・用量に関連する使用上の注意」(3)又は(4)をご確認ください。

● チャンピックスを保険薬として処方する際には、**処方せんの「備考」欄に「ニコチン依存症管理料の算定に伴う処方である。」と記載**してください。

主な副作用の1つである嘔気の発現を抑えるため、必ず食後に、コップ1杯程度の水またはぬるま湯で服用するよう伝えてください。

【用法・用量】

通常、成人にはバレニクリンとして第1～3日目は0.5mgを1日1回食後に経口投与、第4～7日目は0.5mgを1日2回朝夕食後に経口投与、第8日以降は1mgを1日2回朝夕食後に経口投与する。なお、本剤の投与期間は12週間とする。

【用法・用量に関連する使用上の注意】

- (1) 本剤は原則として、他の禁煙補助薬と併用しないこと。[本剤の有効性及び安全性は単剤投与により確認されており、他の禁煙補助薬と併用した際の有効性は検討されておらず、安全性についても経皮吸収ニコチン製剤との併用時に副作用発現率の上昇が認められている(「薬物動態」の項参照)。]
- (2) 患者が禁煙を開始する日を設定すること。その日から1週間前に本剤の投与を始めること。
- (3) 本剤による12週間の禁煙治療により禁煙に成功した患者に対して、長期間の禁煙をより確実にするために、必要に応じ、本剤をさらに延長して投与することができる。その場合にはバレニクリンとして1mgを1日2回、朝夕食後に12週間投与すること。[「臨床成績」の項参照]
- (4) 最初の12週間の投与期間中に禁煙に成功しなかった患者や投与終了後に再喫煙した患者で、再度本剤を用いた禁煙治療を実施する場合には、過去の禁煙失敗の要因を明らかにし、それらの要因への対処を行った後のみに、本剤の投与を開始すること。
- (5) 本剤の忍容性に問題がある場合には、0.5mg1日2回に減量することができる。
- (6) 重度の腎機能障害患者(クレアチニン・クリアランス推定値: 30mL/分未満)の場合、0.5mg1日1回で投与を開始し、その後必要に応じ、最大0.5mg1日2回に増量すること。[「薬物動態」の項参照]